

独立行政法人国立美術館

第2期事業年度（平成14年度）

決算報告書

**決算報告書**  
**第2期事業年度**  
(自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)

単位：円

区	分	予	算	額	決	算	額	差	額	備	考
収入											
運営費交付金		4,275,524,000			4,275,524,000			0			
展示事業収入		303,675,000			457,135,511			153,460,511		入場料収入の増加による	
寄附金収入					9,834,200			9,834,200			
消費税等還付税額					51,842,798			51,842,798		第1期消費税還付の精算額	
計		4,579,199,000			4,794,336,509			215,137,509			
支出											
運営事業費											
人件費		1,075,704,000			1,064,697,424			11,006,576		補充を次年度に見送った	
業務経費											
うち一般管理費		1,133,608,000			940,591,043			193,016,957		事務一元化による業務の効率化	
うち展覧事業費		1,872,385,000			1,940,632,205			68,247,205		美術品・収蔵品の購入を次年度に繰り越したものの、展示事業を拡大したことによる	
うち調査研究事業費		240,115,000			316,419,298			76,304,298		美術品・収蔵品に関する調査の拡充による	
うち教育普及事業費		251,327,000			322,306,745			70,979,745		広報普及の事業拡大による	
うち新国立美術展示施設(ナショナル・ギャラリー)(仮称)設立等準備事業		6,060,000			6,059,998			2			
計		4,579,199,000			4,590,706,713			11,507,713			

(注) 1. 損益計算書の計上金額と決算金額の集計区分の相違の概要

(1) 損益計算書に計上されている収集保管業務費237,961,853円、及び美術品・収蔵品の取得支出1,083,409,107円は、決算報告書上、展覧事業費に含めて表示されている。

(2) 決算報告書に計上されている新国立美術展示施設(ナショナル・ギャラリー)(仮称)設立等準備事業費6,059,998円は損益計算書上、一般管理費に含めて表示されている。

(3) 非常勤職員に係る人件費は損益計算書上、人件費として計上されているが、決算報告書上、各業務経費に表示されている。その概要は以下の通りである。

一般管理費	67,984,144
展覧事業費	70,495,721
調査研究事業費	22,358,774
教育普及事業費	29,061,522

(4) 展覧事業費の決算金額には前年度からの運営費交付金債務の繰越額74,848,477円が含まれている。